

農林中金イノベーションファンドを通じた株式会社 kikatori への出資について

農林中央金庫(代表理事理事長：奥和登、以下「当金庫」)は、農林中金イノベーションファンド(以下「本ファンド」)を通じて、青果の生産者や流通事業者間における業界特化型 SaaS「nimarū」を提供する株式会社 kikatori (代表取締役：上村 聖季、以下「当社」)に出資しましたのでお知らせいたします。

○当社サービス概要

当社は、流通事業者と生産者間の日々の集荷・販売連絡を効率化するサービス「nimarū」を提供するスタートアップ企業です。これまで流通現場では、出荷者と卸売事業者の間のコミュニケーションが電話・FAXに限定されており、電話がつながらない・書類の手書き作成・システムの手入力などの非効率な業務が続いていました。「nimarū」は、出荷・販売連絡をLINEアプリ上で完結でき、出荷者と卸売事業者の業務連絡の負担を軽減するサービスです。また、販売実績がデータで蓄積されるため、出荷者は過去の取引データを活用して単価設定や生産量の調整や販売機会の最適化を行うことができます。利用者はシンプルな操作で登録を完了できるため、年配の出荷者や営業担当者でも簡単に利用ができます。

○出資の背景

これまでの流通現場は業務の非効率性を認識する一方で、事業者毎に異なるITベンダーに最適化されたシステムを採用していたため、抜本的な変革が困難な背景がありました。当社は、新しいシステムの構築や導入は必要なく、LINEアプリだけで始めることのできる手軽さが魅力的なサービスを提供しています。本ファンドは、当社が構築する農業流通現場の新しいインフラを通じて、JA経済事業のデジタルトランスフォーメーションを通じた収益基盤強化を実現するため、今回の出資を実施しました。当金庫は、2019年5月にJAグループが設立したオープンイノベーション組織・一般社団法人AgVenture Labのネットワーク等を活用しつつ、当社の事業展開を支援してまいります。

○出資先について

会社名：株式会社 kikatori

所在地：東京都文京区白山

設立：2015年3月

事業内容：青果の生産者や流通事業者間における入出荷連絡などの様々な現場業務をスマホで手軽に行える業界特化型 SaaS「nimarū」を提供する

ホームページ：<https://kikatori.jp/>

○農林中金イノベーションファンドについて

本ファンドは、デジタルイノベーションを通じた社会課題解決に取り組むスタートアップ企業の支援とオープンイノベーション促進を目的とするコーポレートベンチャーキャピタルファンドです。

登記上の名称	農林中金イノベーション投資事業有限責任組合 (Norinchukin Innovation Fund L.P.)
無限責任組合員	グローバル・ブレイン株式会社
有限責任組合員	農林中央金庫
投資対象	革新的な技術/ビジネスモデルを持つ、Agritech、Foodtech、Fintech、Lifetech、地方創生分野等の国内外スタートアップ企業

【本件に関するお問い合わせ先】

農林中央金庫 総務部広報企画班（大谷、後藤）TEL:03-5222-2017